

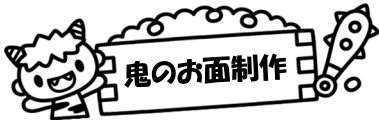


ぞうぐみだより

2020年度 2月号

社会福祉法人尚徳福祉会 生麦保育園

1年で一番寒い季節の到来です！大人には寒くて堪える戸外でもぞう組の子どもたちは元気いっぱい、どんなに寒くてもすぐに上着を脱いで夢中で遊んでいます。感染症の流行る時期ですが、負けずにぞう組パワーで乗り切りたいです！



鬼のお面制作

2月の節分に向け、鬼のお面を作りました。ティッシュの空き箱をハサミで切ると、硬くてうまくハサミが進まずに苦戦しながらも、箱の向きを変えながら何とか自力で切っていました。角の部分を丸めて組み立てたら、今度は様々な色の画用紙や折り紙を使って飾りつけ。箱の色や模様を生かしつつ紙を好きな形に切って貼ったり、鉛筆を使って細長い紙を丸めてみたり、各々自由に貼り付けました。リボンやハートいっぱいの可愛らしい鬼から、キラキラ光る鬼まで個性あふれる鬼のお面が完成！
できあがったお面を顔に当てると、「小さい子がびっくりして泣いちゃうかもしれないね！」と盛り上がっていたぞう組です。



おたのしみ会

おたのしみ会に向けて楽器、劇あそびを進めています。残念ながら運動会に引き続き、保護者の方に直接見ていただくことはできませんが、保育園内で他のクラスのお友だちや先生に見てもらう機会を設けることで、子どもたちにとって楽しく特別な時間にしていきたいと思います。劇あそびはぞう組の大好きな『エルマーのぼうけん』です。登場人物それぞれの心情や、動物の生態を自分たちで考えて台詞を言ったり、動きで表現しています。「動物だからこうした方が良いかもね」と話し合っていたり、子どもたちの想像力には驚かされますね！楽器はうたを歌いながら楽器毎にリズム打ちをしています。まだ自信のない子も多くいますが、間違えても気にせず楽しく自信を持って演奏できると良いなと思います。



卒園に向け、子どもたちと話し合う機会が増えています。文集に載せる「なんでもベスト3」の内容を考えると、どんどん名前が挙がり、全然決まらない…。たくさん挙がった中からよく考えて多数決で決めていくと、「やったー！」「やっばりね」と満足気でした。どんな内容が載っているのか楽しみにしててくださいね！また、卒園式で歌ううたは、子どもたちと一緒に歌詞の意味を考えながら選んで決めました。全員一致で決まったのでビックリ！ただピアノに合わせて歌うだけではなく、歌詞の意味も理解した上で感情を乗せて歌うことができるぞう組の子どもたちなので、当日聴いていただくのが楽しみです。



遠足のお知らせ

2月26日(金)に予定していた卒園遠足ですが、新型コロナウイルス拡大のため、3月19日(金)に変更します。

★2月26日(金)→給食 ★3月19日(金)→お弁当(各自、当日持参)

に変更になりますので、ご協力お願い致します。

場所は検討中ですが、ぞう組にとって特別で楽しい卒園遠足になるよう考えていきたいと思います。

詳細は後日別紙にてお知らせします。

